



令和元年12月3日発行 中等新報第33号
新潟県立村上中等教育学校長 吉井 裕也

大学模擬講義② ～グリットを発揮するのは今だ！～



抑揚の効いた発声と表情豊かなジェスチャーで、生徒の関心をぐいぐい引き寄せる碓井教授の講義

11月29日（金）の6，7限、4，5年生を対象に今年度2回目の「大学模擬講義」を実施しました。お招きした講師の先生方と演題は下記のとおり。生徒は希望別に4分野に分かれ、約90分間、聴講しました。私は、主に碓井先生の講義を拝聴しました。内容は、中等新報第5号（4.26発行）でも紹介した「グリット」についてです。

| | |
|------------|---|
| 経済学 | 新潟大学教授 小坂井 博先生 「租税とは何か」 |
| 心理学 | 新潟青陵大学教授 碓井 真史先生 「やりぬく力 (GRIT:グリット) を手に入れよう」 |
| 教育学 | 新潟大学教授 垣水 修先生 「密室殺人事件と情報理論」 |
| 医工学 | 東北大学教授 太田 信先生 「医工学:身体に影響するカ学」 |

【講義の要点】グリットは、自己制御力、我慢する力、がんばりぬく力である。ありのままの自分を直視した上で、「自分はまだまだ伸びる。自分は変われる」と信じて努力を継続する人が「人生の幸福」を手にすることができる。自分はこのまま変わらないなどと思い込んでしまう人は、結局見た目をごまかし続けるしかない。ルーティーンの仕事や練習は、それ自体おもしろいものではないが、目標を意識していれば、そこに喜びを見出すことができる。

講師の先生方(左から、小坂井先生、碓井先生、垣水先生、太田先生)

